

## 令和3年度政策評価・行政事業レビュー外部有識者会合議事概要

1. 日 時：令和3年8月3日（火）13:30～15:00
2. 場 所：個人情報保護委員会 委員会室（霞が関コモンゲート西館 34F）
3. 出席者：  
外部有識者（五十音順）：赤羽 貴 座長  
黒川 茂樹 委員  
長谷川 知子 委員  
行政事業レビュー推進チーム：三原事務局次長、西中総務課長、片岡政策立案参事官、大上企画官
4. 議事：
  - （1）令和2年度政策評価書及び令和3年度事前分析表について
  - （2）令和3年度行政事業レビューシートについて
  - （3）令和2年度個人情報保護委員会調達改善計画の年度末自己評価について

### 5. 議事要旨

令和2年度政策評価書、令和3年度事前分析表、令和3年度行政事業レビューシート及び令和2年度個人情報保護委員会調達改善計画の年度末自己評価について施策ごとに議論が行われた。外部有識者からの主なご意見は次の通り。

#### ○施策1：「特定個人情報の適正な取扱いの推進」について

##### ＜令和3年度事前分析表について＞

- ・説明会やセミナーは、自治体からの要望に応じて行うという受け身の姿勢だけでなく、こちらから働きかける取組も必要ではないか。
- ・今後、マイナンバーと銀行口座の紐づけが進むなどする中で、個人情報保護委員会による監視・監督の取組と（マイナンバー制度を所管することになる）デジタル庁との連携が重要になるのではないか。

##### ＜行政事業レビューシート及び調達改善計画の年度末自己評価について＞

- ・独自利用事務システムに関して、（令和2年度の）要件定義書作成の段階では複数者が入札に参加していたが、今後のシステムの開発段階においても一者応札にならないように工夫して欲しい。

#### ○施策2：「個人情報に関する広報・啓発の推進」について

##### ＜令和3年度事前分析表について＞

- ・子ども向け動画はよく出来ており、分かりやすい内容だと思うので、さらに充実させてほしい。

- ・今般の制度改正に係る説明・周知についても、動画コンテンツを活用してはどうか。
- ・個人情報の利活用と保護の両立についての広報も工夫していくべきではないか。
- ・オンライン説明会は一方向的な内容説明になることが多いので、双方向のやりとりが出来るような工夫が必要である。オンライン会議のアプリにはアンケート機能等もあるはずなので活用してはどうか。

#### ＜行政事業レビューシート及び調達改善計画の年度末自己評価について＞

- ・「ユーザビリティ調査」の落札率が非常に低い。適切な入札、成果物のクオリティを確保するためにも、仕様書の粒度をしっかりと固めるべき。

### ○施策3：「個人情報に関する国際協力の推進」について

#### ＜令和3年度事前分析表について＞

- ・国際関係の取組を評価するに当たり、国際会議等の参加回数という定量的な測定指標はなじまないと思われるので、測定指標を再考してほしい。
- ・会議については、実会合とオンラインとでは人事交流の質や効果が異なると思われるので、評価する際には分けて分析するべきではないか。

#### ＜行政事業レビューシート及び調達改善計画の年度末自己評価について＞

- ・一者応札の場合、落札率が高くなる傾向にあるため、一者応札とならないような工夫をしていくべき。

### ○施策4：「個人情報の保護及び利活用に関する施策の推進」について

#### ＜令和3年度事前分析表について＞

- ・国民の個人情報の保護への懸念から企業等における個人情報の利活用がなかなか進まないように思われるため、利活用を促進するための工夫が必要と思われる。
- ・地方公共団体を含む官民の個人情報保護制度の一元化に関し、地方公共団体、特に基礎自治体への条例改正等に向けた支援などのサポートが必要ではないか。

### ○施策5：「個人情報に関する広聴・相談」について

#### ＜令和3年度事前分析表について＞

- ・利用満足度については、相談員自身の判断で確認する以外に方法はないのか。例えばウェブサイトを活用してはどうか。
- ・あっせんのスキルを高めるために、委員会にいる弁護士との連携を強めてはどうか。

### ○その他

- ・官民の個人情報保護制度の一元化により個人情報委員会の所掌業務や権限が拡大するため、事務局の体制強化が必要と考える。

(以上)